

タイトル：「かわさき多摩川マラソン2022」に参加しました！

投稿者：ワン歩の幸せ🌸

11月20日の日曜日に行われました「かわさき多摩川マラソン2022」に、ハーフマラソンのランナーとして、小林理事長と荒木総務部長が、そして大会の給水ボランティアとして、施設整備部の月居さん、総務部の中島さん、情報部の三田さんが参加しました。

当日は、最高気温14度、最低気温11度と、前日までの暖かな気温と打って変わって気温が下がり、ランナーにとっては走りやすいコンディションでしたが、ボランティアにとっては厳しい気温となりました。

スタート地点の「川崎市等々力陸上競技場」には、ハーフ、10キロ、3キロ、ファミリーランニングの4種目に出場するランナーが約4,700人集合し、9時30分にハーフマラソンのランナーが一斉にスタートしていきました。

途中、往路の7.1キロ地点、復路の17キロ地点の給水ポイント③には、当センターの職員がボランティアとして参加して、笑顔で声援を送りながら給水のサービスを行い、ランナーに元気と気力を送り続けました。

約2時間後にスタート地点と同じ競技場に小林理事長がゴールし、6分後に荒木部長がゴールして、無事に2時間48分の制限時間内での完走を果たしました。

🌸インタビュー：

小林理事長「いつもは5キロ程度しか走ってなかったけど、まあまあのタイムで走ることができて、ダメージもそれほどないので、まだまだいけそうですね。楽しかったです。」

荒木部長「2回目のハーフマラソンでしたが、息が上がらないように走ったので、楽に走ることができました（足はちょっと疲れましたが・・・）。やはり、ロードは応援の人がいて楽しいですね。」

月居さん「寒い中でしたが、ボランティアは何回やってもいいですね。特に、同じ職場からランナーが出場していると楽しみ倍増です。みなさんもボランティアに参加して楽しみませんか。」